

令和5（2023）年12月
第449号



お

お



く
て
報



- 秋晴れの日々、盛大に文化祭
- 全国地域づくり推進協議会会長賞受賞
- 「中学生と語る会」で意見交流
- 第2回大杉「音元」、大いに賑わう

主な目次

- ・大湫町文化祭大盛況 p 1～4
- ・大杉のバイオリン p 5
- ・大湫ハロウィン p 7
- ・祝 受賞 p 9
- ・「中学生と語る会」 p 10
- ・丸森だより p 11

大湫町文化祭大盛況 200名以上来訪

大湫町文化祭が十一月三・四・五日の三日間、大湫公民館を主会場とし、「丸森」や旧JA事務所を会場に開催されました。

町内から「第70回瑞浪市美術展」に出品、表彰された写真・手工芸をはじめ多数の作品が展示されました。展示には大人の作品とともに幼児（竜吟幼児園）・児童（釜戸小学校）・生徒（瑞浪北中学校）の書・絵などの作品も。「公民館講座」の「夏休み工作教室」・「苔玉・寄せ植え」・「どんぐりカレンダー」の作品もあり、多彩な公民館講座を示していました。苔玉や寄せ植えは、小さな空間に秋を漂わせるものが多く、いずれも力作。

ある見学者は竹細工のカゴを触りながら「とってもなめらか。手に優しくそれでいてしつかりとした作りですね」と。

大湫は多治見、土岐に続く美濃焼の地。陶芸作家の方が工房を開いておられます。作家の皆さんからも作品の出品がありました。

公民館ロビーに足を踏み入れると、プーンとコーヒーの香。2階会議室でおこなわれた「懐

かしのレコードを聴きながら「コーヒーを楽しむ」企画、「懐かしのレコード喫茶」から漂う香です。ロビーや講堂とは違う雰囲気漂っていました。

コーヒーを飲みながら数名で賑やかに話に花を咲かせる女性グループ。釣りの話をする太公望たち。

コーヒーのトレイは担当者の一人、安藤さんの手作り。布団生地を利用したものでとても軽い。LPレコードとそのジャケットや真空管プレイヤーによく似合うものでした。デジタル音ではなくアナログ的な音が昔を思い出させます。

十一月三日は「文化の日」でかつ金曜日となり、三日間の連休。晴れの特異日の通り、三日は晴天。文化祭の三日間は、天気が行事を後押し、すばらしい日々となりました。

文化祭を終えて

公民館館長 松浦大哲

十一月三・四・五日の三日間に渡り、大湫町文化祭が開催されました。三日間とも好天に恵まれ、十一月とは思えないほど



《ハプニング》

文化祭の中日、11月4日の閉館間際の14時半の事。中山道を恵那大井からウォーキングされて来たカップルの男性から「途中（童子ヶ根の辺り）で連れが動けなくなっている」と。この通報を受け、コミュニティ会長が車で迎えに行き、コミュニティまで連れて帰り、救急車を要請。

この日は「夏日」のため、熱中症で動けなくなったと思われます。後日、お二人でお礼の挨拶に来訪されました。



の夏日となり、初日からは、市長を始めとして市議会議員・市関係者・公民館関係者各位に御来訪いただきました。

これまで、コロナ禍により人出が少人数であった催しも、夏祭りや神明白山例大祭に続いて、徐々に戻ってきた様に感じる昨今です。また、今回の文化祭にはJRによりリニア中央新幹線の大湫町工区の工事の進捗状況を知ってもらうためのDVDや説明、3日にはリニア模型も展示され、この日は子供たちには好評のようでした。また、「森のどんぐりカレンダー作り教室」を当日開催にしたところ多数の参加者で盛り上げて

頂きました。

文化祭も展示だけでは味気ないであろうと、コロナ禍以前にふれあい館で行っていた一〇〇円コーヒーの復活のきっかけになればと、独断で「懐かしいレコード」を聞きながらコーヒーを飲んでもらおうと計画し、当時のメンバーに相談したところ、快く引き受けて頂き、開催の運びとなりました。幸いにも、好評で今後是非続けて欲しいとのことでした。

展示に関しての反省点としては、町民の皆様にはまだまだ隠れた才能をお持ちの方が沢山お見えになると思われますので、

発掘し、是非次回の文化祭には出展して頂き、町民文化祭を盛り上げて頂きますようお願い致します。

文化祭は盛会でした

柘植巧

十一月とは思えない天候の中、「未来につなぐ！」をテーマに3日間にわたり大湫町文化祭が開催されました。展示作品も陶芸家・彫刻家・子供会・個人作品等多数の



出展があり、延べ200名以上の来賓者・来館者の方々が展示作品を鑑賞されていました。

来館者の中からは、「きれいですね」「すごいですね」との声が発せられていました。

また、中山道大湫宿「丸森邸」において同時開催として『大湫宿の街並み』と『和宮行列』が展示されていました。細かなところまで作られていて、竹細工とは思えないほどすごい大作と思いました。

そして、今回は新企画として公民館2階会議室を「懐

かしのレコード喫茶」として、年配の方には懐かしいレコードを聴きながらのコーヒータイトムが取れるゆつたりできる場を設けました。ゆつくりで

きたでし

ようか！

最後に、



釜戸小学校・北中学校・竜吟幼稚園の皆様方には毎年の出展にご協力頂きありがとうございます。ありがとうございました。

来年度も皆様と共に楽しく開催できたら幸いです。



楽しさ一杯の作品がたくさんできます。色々考えているうちに、カレンダー作り挑戦!!

移動カレンダーで、万年使える様に工夫しました。今回は、はじめての講座で、たくさんの方々に参加でした。

とても一人一人の奮闘が、すばらしく、最後までなんとかやり通してくださり、自然とのふれあい講座を開かせて頂き、感謝でいっぱいです。

これからも、色んな事に挑戦して木の枝、まつぼっくり、たくさん自然と触れ合って行きたいと思えます。

大湫町を、みんなで笑って楽しい町にしましょう!!

森のやとせいに「カレンダー」

講師 須山 教子

森の自然の中、宝物がいっぱいです。秋には、どんぐり拾い、



第33回 文化祭アンケート(抜粋)

印象に残ったものは

- ・北中学百年後の花・書道・釜戸小の作品
 - ・大湫には様々な作家がみえてよい
 - ・珍しい真空管を見せていただきました
 - ・町全体ですばらしい気遣い。楽しい町でした。
- (62名の方から回答をいただきました)

大杉のバイオリン

どこかで耳にした事のあ
るギョツギョツと鳴るバイ
オリンの音よりも、丸く柔
らかい感覚の大杉の音は心
地よく、慣れないクラシッ
ク音楽も丁寧な解説を入れ
ながら演奏してくださった
おかげで、何とか脱落せず
最後まで聴く事ができまし
た。しかし演奏中でも気に
なるのは670年の大杉で
あり、杉の含水率(木が持つ
ている水分量)や製作期間に
対する乾燥方法、乾燥度合
による音の響き方など、大
杉バイオリンの背景を思い
ながら楽しませていただき
ました。

どっこい 神明神社「大杉」は、生きている

演奏された楽曲の中で、最も古
い作曲家モーツァルトの生誕は1
756年という事で、今から26
7年前となります。すでにその頃
には大湫宿は開宿後150年経っ
ており、大杉も当たり前に巨木と
して今の場所に鎮座していたわけ
です。改めて大湫の歴史の長さに



感銘を受けるとともに、木の偉大さと
いうのを再認識させられました。

この先時間が経つにつれ大杉のバイ
オリンは乾燥が進み、年々変わって
いく音を響かせ感動させてくれるだろう
大湫の新しいシンボルを見守りたいと
思います。

片岡紀仁

ビアバーのカウンターに

大杉を活用

カマドブリュワリー 東恵理子

2021年年秋からビアバー建設が始ま
り、バーの顔であるカウンターをどうする
か、担当のコイデ建築さんと考えていまし
た。東濃の魅力が詰まったビアバーがテ
マで、それならやはり、地元の方々の思
いが詰まった大湫の大杉を使わせていただ
かないか?との話になりました。

いただいた大杉を製材したカウンターは、目の詰まった年輪や1枚1枚、表情の違いが見られます。

「このカウンターは、倒れてしまった御神木を使わせていただいています。」

というと、お客さんは必ず驚き、大杉をしげしげと見つめ、大切そうに扱ってくださいます。

「ここでいろんな人の目に触れて、新しい姿で生きていくんだね。」

そんな言葉をかけてもらったこともあり、私たちは、このカウンターを通して、大湫のみなさんの思い出や思いを、これからも伝え続けていきます。

「大杉音元」2023

倒伏した神明神社大杉（市指定天然記念物）を活用する様々な事業が企画されました。その一つとして、大杉の一部を使ったヴァイオリンと太鼓を製作。このヴァイオリンの音色は大湫町のシンボル大杉の昔を

彷彿させるとの思いで、昨年（2022年）十一月十二日に「大杉音元」が大湫町コミユニティ推進協議会の主催で開催されました。

丁度一年後にあたる今月十二日（日）、第2回目が開催されました。大杉の根元部分を用いたモニュメントの前で、「大杉抹茶会」。コミュニティセンターでは「志多ら合同演奏」「ご神木ヴァイオリン&ピアノコンサート」「大杉太鼓お披露目演奏」。

「志多ら合同演奏」を前に「志多らワークシヨップ」がおこなわれ、この合同演奏に出演する子どもたちが参加しました。

「抹茶会」に提供された和菓子には、町内の三戸兄弟（蒼介・愛梨・愛奈さん）がデザインしたもの（表紙右上の写真）。

お茶を点てられたのは林宗厚さん（裏千家淡交会愛知第二支部）でした。深まる秋の前、天候に恵まれ日に大杉のモニュメントの前は野点の風情。



神妙な手つきでお茶を楽しむ観光客らの姿が絶えませんでした。この日は「JR東海」がおこなう「さわやかウオーキング」と重なりました。釜戸駅から歩いてきた人たちも大勢あり、賑やかな第2回「音元」でした。

プロと叩いた太鼓に ドキドキしたよ

十一月十二日、和太鼓「志多ら」のワークショップへ、息子二人と参加させて頂きました。午前は太鼓の練習会、午後は演奏会と、和太鼓一色の日でした。

長男の「音元」（おとはじめ）の参加は二度目となります。今回も前回も、一緒に叩いたしっかりものの女の子たちに注意されていて、その様子が



微笑ましかったです（息子にはないしよ）。5歳の次男はちゃんと参加できるのか・・・？と、かなり不安でしたが練習会のリズムが良く、その流れに流され意外ときちんと参加出来ていました。演奏会も緊張していたようすが、親が側にいなくても一曲を叩ききることが出来ました。

「小さなそーすけが、胸を叩いていたよ（ドキドキしたよ）」と本人談。

息子達はそれぞれ、自身の出番の後は「志多ら」の演奏を楽しんだようです。プロの方と一緒に叩く機会があること、大湫・釜戸の子は恵ま

れているなあと思います。「志多ら」の皆様、今年も楽しい練習と素敵な演奏をありがとうございました。

廣田 薫

□たいこは楽しい□

たいこのワークショップで、しだらの人に「楽」というきよくを教えてくださいました。

バチを上をピットたててつよくたたくということを教えてもらったので、たいこのれんしゅうでじょうずにたたきました。

これからもそのやりかたで、やってみたいですよ。十二月もしだらの人とれんしゅうがあるのでたのしみです。

足立 みなみ



「大湫ハロウィントリックオアトリート!」の開催について

大湫若手チームでつて 棚橋哲夫

十月二十九日の日曜日に子どもたちが大湫のお宅に訪問してお菓子をねだるハロウインのイベントを開催しました。

今回のイベントは大湫の子ども一人から「死ぬまでに一度は仮装してハロウインをやってみたい!」という一言から始まったものです。

地域の方と触れ合うことや大人の方と触れ合う機会をつくり、地域への愛着や親しみをもつてくれればと思います、企画しました。

はたまた、お姫様に仮装して14



軒のお宅へ訪問しました。訪問先としてご協力いただきました方々、本当にありがとうございます。子どもたちは何日も前から訪問を楽しみにして、当日もとても楽しそうにお菓子をもらうことができました。

今回のイベントを通して子どもたちに対する地域の方の温かい想いを感じることができました。子どもたちも同様だったと思います。

今後も子どもたちが地元大湫を愛せるような、誇りに思えるような企画を考えていきたいと思っています。地域の皆様にはご迷惑をおかけするかもしれませんが温かい目で見守っていただけますようよろしくお願いいたします。



ハロウィンとは

秋の収穫祭が起源。古代ケルト歴では10月31日が1年の終わりの日とされ、この日の夜にはあの世とこの世の境目がなくなり、死者の霊が現世の家族に会いに来ると信じられていた。

「お菓子をあげるから悪霊に帰って下さい。」とお願いしたことから。hoikusibanku.com より

祝 受賞

「再生会議」が「全国地域づくり

推進協議会会長賞を受賞

2023（令和5）年度の「地域づくり表彰」が公表されました。『広報大湫』の11月号の「会長報告」で「全国地域づくり推進協議会会長賞を受賞」（以下「会長賞」と、その一報が紹介されました。詳細をお伝えします。

1984（昭和59）年から国土交通省は関係団体とともに「地域づくり」活動の優良事例を表彰し、今回が40回目。今年度は全国から41件の色々な事例が推薦され、「神明大杉再生検討会議」の活動が、前述のように「会長賞」に選ばれました。瑞浪市を通じて推薦され、倒伏した神明神社大杉の再生を検討する会議（以下「再生会議」）の活動です。

「再生会議」の活動は「新しい価値」を生み出していることが高く評価されたのです。この活動が「広く外の社会に開かれ」つつも「地域の魅力の再認識、地域への誇り・やりがいの醸成」があり、それが地域に戻ってきており、この流れが「持続可能

性」につながっていると認められたのです。

あの神明神社大杉が楽器としてバイオリンや太鼓に変身。また、ビール（「大湫大杉エール」）や「音元」の行事・茶会の新作和菓子にと、四方に広がり、拡大伝播して人の輪を作り出していったのです。

「会長賞」は国土交通大臣賞に次ぐ賞。関係者の努力が外部からも大きく認められたものです。

瑞浪市功労者表彰に足立亘さん

瑞浪市は11月14日、個人と団体の功労をたたえる表彰式を行いました。中京高校軟式野球部などの4団体をはじめ、足立亘さんら35人が市功労者として表彰されました。

足立さんは、多年にわたり大湫町区長会長として「地域の振興及び発展に尽力」したことにより、十一月十四日に表彰されました。

表彰状

足立 亘殿

あなたは多年にわたり大湫町区長会長として自治会活動に精力的に取り組み地域の振興及び発展に尽力されました。その功績はまことに顕著であり、ますます瑞浪市表彰条例により表彰します。

令和五年十一月十四日

瑞浪市長 水野光二

「中学生と語る会」 大湫の魅力を受け止めた

十月二十八日(土)「中学生と語る会」を開催しました。この活動は瑞浪北中学校の5地区のまちづくり推進協議会が合同

で行う事業です。今年は大湫町が当番となり「大湫宿の歴史を学び大湫町を知ろう」をテーマに中道大湫宿の散策および今後の町づくりに向けた意見交流の場として、各地区のまちづくり委員の協力のもと中学生7名の参加で行われました。

当日は天候にも恵まれ、琵琶峠からスタートした散策ではボランティアガイドさんの丁寧な説明で大湫宿の魅力をしっかり受け止めていただけた様子でした。



後半のグループ交流会では「歴史があり大切にしている」「自然が豊か」「人の優しさ」が印象に残ったようです。一方で「交通が不便」「店・休憩所・楽しめる場の不足」「アピール不足」などの指摘が多くありました。また「野生動物園」「見どころのライトアップ」

などの斬新なアイデアもありました。アンケートでは、银杏の黄色い絨毯やお祭りなどを見て「また来て歩いてみたい」とのコメントも多くなりました。昼食の五平餅を一口入れて「うわっ、美味しい!」との反応もうれしく感じました。

一方で今回は学校行事などの関係もあり参加人数が少ないのがやや残念でした。『見て聞いて』だけではなく『体験型』の企

画を組み込むことができればもっと参加動機にもつながったかなと反省しています。

生徒から発信いただいたコメントをしっかりと受け止め、引き続き今後の魅力ある大湫宿、まちづくりに活かしていきたいと思われました。当日ご協力いただいた各方面の皆様、本当にありがとうございました。

青少年育成推進委員 植村準



丸森だより

令和5年11月21日

11月丸森企画

●『大湫宿和宮様ミニ行列展示』【11月末日まで】

舞台はタテ7.2メートル、横1.3メートルの大舞台に竹細工の町並みと300人の花嫁行列

●『秋の丸森～フクロウ祭り』【11月末日まで】

●『吊るし柿』 恒例の渋柿を吊りました。

出来上がりが楽しみです。



10・11月出来事

- 10月25日釜戸小学校3年生・6年生の生徒さんが丸森に寄られました。
- 10月29日ハロウインのイベント(て.て.て企画)で丸森にもたくさんの子供がお菓子をもらいに来てくれました。
- 11月3・4・5日大湫町文化祭にたくさんの方が来館されました。和宮行列を見て「お見事」の言葉を頂きました。職員一同うれしく、今後の励みになります。
- 11月12日「JRさわやかウォーキング」が開催され市内、県内はもちろん愛知、三重と多くの方が参加されました。

今後の計画

- 餅花で新春気分をアップ！今年もあと少しとなりました。丸森年内最後の企画です。展示・販売もします。(数量限り有)

11月の団体 (10/24～11/21)

日付	団体名	参加者(人)	国・地域	日付	団体名	参加者(人)	国・地域
10/25	ウオークジャパン	12	オーストラリア・アメリカ	10/25	釜戸小学校3年・6年生	25	市内
10/28	市青少年育成会	26	市内	10/29	ハロウィン	50	市内 おとな・子ども
10/30	桑名歩こう会	80	三重県桑名市	11/1	韓国人ツアー	15	韓国
11/2	外国人ツアー	10	アメリカ・オーストラリア	11/3	外国人ツアー	8	オーストラリア
11/3	ワンダーリングトラベル	13	オーストラリア	11/5	ウオークジャパン	10	アメリカ・カナダ・オーストラリア・フィリピン
11/16	名古屋ウォーキング会	30	名古屋	11/17	八ヶ岳歩こう会	22	山梨

町外		町内		合計	その内 (外国関係)
大人	幼小中高	大人	幼小中高		
1343人	48人	127人	44人	1562人	100人
R5,4月～	5564	オープンから	53138	前年同月比	103.6%

おしお せら 集まるう会 12月

☆☆太鼓友は。。。。12月～2月までは、冬休みと
 します。次回は、3月16日(土)9:30～練習を始めます。
 休み中に「ルパン」を、各自で練習して行く予定ですので、
 みんなで始めれると思います。短かい曲で、カッコいいよ!!
 笛の練習も、やりたいよという声もあります。

— (心) — (心) — (心) — (心) —
 先日の「音はじめ」では、志多らとの合同演奏会に大せいの人から
 暖かい拍手を、もらいました。子どもたちの笑顔がいっぱいでした。
 志多らのみなさま、ありがとうございました。おねしのプレゼントは、み
 んなで作ったイモ、イモ、イモでした。



大瀬コミュニティ推進
 協議会 集まるう会

大湫公民館・大湫町コミュニティ推進協議会からのお知らせ

	<p>リ・アップ “ひよも” だより 《12月のひよも活動》 『クリスマス会』10:00~11:00 場所:大湫公民館講堂</p>
	<p>大湫宿お休み処 11月23日をもって今年の営業日は終了致しました。 ご利用ありがとうございました。 12月から3月までお休みさせていただきます。 来年もご利用のほど宜しくお願い致します。</p>
	<p>オススメ!! 大湫分室の本 『動物写真家の記憶』 前川貴行/写真・文 新日本出版社/出版 10月の大湫分室 貸出人数:6人 貸出冊数:12冊</p>
	<p>青色回転灯防犯パトロール 12月のパトロール予定者 月上旬 石田 義人: 奥村 敏郎 月下旬 北澤 健次: 渡邊 貴憲</p>
	<p>デマンド交通 利用者(大湫~日吉東部) 10月:31便延べ 34名(稼働率 24.6%)</p> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>皆さん、たくさん利用 してください。</p> </div>



公民館講座「蕎麦打ち教室」

おいしいそばの作り方をおしえてもらおう。

【日 時】：12月16日（土）9：00～

【場 所】：大湫公民館 調理室

【参加費】：1,000円（材料費込み）3人前の蕎麦の持ち帰りができます。

【定 員】：10名程度（先着順）

【持ち物】：エプロン、三角巾等

【申込締切】：12月7日（木）までに申し込みをお願いします。

大しめ縄かざり

【日 時】：12月10日（日）

8：00～

【場 所】：大湫公民館 講堂

【参加費】：500円

12月1日までに申し込みをお願いします。



主催：大湫町コミュニティ推進協議会

注連縄の会

共催：大湫公民館

大湫寿大学

門松づくり

【日 時】：12月17日（日）

9：00～

【場 所】：ふれあいセンター

12月8日までに申し込みを

お願いします。



申し込み・問合せ

大湫公民館 ☎ 63-2360

公民館講座「新春書き初め」

【日 時】：1月5日（金）10：00～11：30頃

【場 所】：大湫公民館 講堂

【参加費】：無料

【持ち物】：習字道具（半紙・墨汁は公民館でも用意します。）

【申込締切】：12月21日（木）までに申し込みをお願いします。

誰でも参加できます！



12/31 (日) 大晦日の予定

越年マラソン

今年は通常通りの「越年マラソン」として開催
します。走ってもよし、歩いてもよしで皆さんの
ご参加をお待ちしております。



日時：12月31日(日) 23時45分スタート

場所：大湫公民館前～消防詰め所～宗昌寺

ルート：大湫公民館前－神明神社前－消防詰め所前

－西駐車場前－宗昌寺（除夜の鐘・年越し蕎麦）

体育レクリエーション委員会
委員長 小栗康彦

宗昌寺での蕎麦

23時30分頃から蕎麦の提供を予定しています。

大湫野遊びの会
大湫公民館共催



宗昌寺での除夜の鐘

23時45分頃から撞くことができます。



会長日記

十一月三日～五日の文化祭には多くの皆さんに来て観て頂き有難う御座いました。大湫町ならではの文化祭であったかなと思います。

十二日はJRさわやかウォークと大杉音元が開催され、町内外から多くの人達が訪れ大変な賑わいで大湫の良さを大いにアピール出来たのではないのでしょうか。

十五日はカタノピッグファームの異臭問題で社長・農場長に来て頂き早急に原因追及・対策を行うように要求しました。

二十二日は地域計画づくりについて（大湫町ミライ総合振興計画のダイジェスト版を作成）打合せを実施。

二十三日「瑞浪市環境フェア」に於いて自然保全委員会から参加（大湫町の草花写真展を実施）。

二十九日には国交省の令和五年度「地域づくり表彰」の表彰式が神明神社大杉の前で執り行われました。

大杉再生に向けた大湫町の取組み「神明大杉再生検討会議」が評価され、全国地域づくり推進協議会会長賞を受賞いたしました。

加藤

11月3日～5日 大湫町文化祭開催

9日 グランド法面草刈り（シルバー）

10日 自治連絡協議会研修大会（土岐市）

丸森ボランティアガイド事務局の打合せ

定例区長会・幹事会

11日 パターゴルフ場の草刈り作業

12日 JRさわやかウォーク

第二回大杉音元

秋の火災予防運動

15日 カタノピッグファーム打合せ（悪臭問題）

18日 瑞高創立百周年記念式典出席

丸森・公民館・幹事会合同忘年会

19日 面高屋小屋解体作業第三回実施

22日 地域計画づくり打合せ（ミライ総合計画）

23日 瑞浪市環境フェア（大湫の草花写真展）

新嘗祭

24日 第四回連合自治会＋まちづくり連絡会

29日 令和五年度「地域づくり」受賞表彰式

日	曜	予	定
日	曜		
一	金	定例区長会幹事会	
二	土	大湫太鼓志多ら合同練習（中央公民館）	
四	月	財産区全員協議会	
六	水	リ・アップひよも	
十	日	大しめ縄づくり	
一六	土	子ども会クリスマス会 蕎麦打ち教室	
一七	日	門松づくり	
二三	土	クリスマスケーキづくり準備（ててて）	
二四	日	クリスマスケーキづくり（ててて）	
二五	月	広報委員会	
二七	木	丸森仕事納め	
二八	金	公民館仕事納め 大湫消防団年末夜警	
二九	土	大湫消防団年末夜警 野遊びの会年越し蕎麦打ち	
三一	日	越年マラソン 除夜の鐘 年越し蕎麦	

不燃ごみ：12/7（木）：資源ごみ：12/19（火）

令和五年十二月行事予定

融雪剤あります

場所：北地区の倉庫に入っています。

利用される方は集計表に、名前・月日。利用個数の記入をお願いします。



編集後記

今年も、余すところ一ヶ月となりました。

コロナ禍でのこの四年間は、すべての行事・会議等の開催に影響が出ていましたが、町としては夏祭り・秋の例大祭・文化祭と徐々に通常に戻り、開催することが出来ました。

来年もよろしくお願ひします
す良いお年をお迎え下さい。

D・M



編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会
2023（令和5）年12月1日 瑞浪市大湫町 422-1 TEL0572(63)2360
<http://okute-shuku.jp>